

地域の良好な景観資源 リスト		5 日高振興局	
		6 えりも町	
No.	名称	写真	説明
1	襟裳岬		<p>北海道の背骨と言われる日高山脈がしだいに標高を下げ、その先端は、60mの断崖と2kmの岩礁を連ねて太平洋に沈み込んでいます。</p> <p>2018年8月には国指定文化財名勝ピリカノカに指定されました。</p> <p>また、日本最大のゼニガタアザラシの生息地となっています。(えりも町字えりも岬)</p>
2	百人浜		<p>襟裳岬から東の庶野に向かう約10km、最大幅200mの広く美しい砂浜です。</p> <p>また、明治以降の開拓民の燃料等のため伐採された緑は、昭和28年から始まり、現在も続けられている緑化事業により海の恵みとともにその豊かさを取り戻しています。(えりも町字庶野)</p>
3	豊似湖		<p>目黒から猿留川沿いの林道を進むと原生林の中にハート型の湖面にエメラルドのような湖水をたたえ、静かにたたずむ豊似湖がある。(えりも町字目黒)</p>
4	庶野さくら公園		<p>庶野港を見下ろす高台の上に数多くのエゾヤマザクラが植えられている。桜の開花時期は5月中旬から下旬。花の季節以外にもドライブ途中に寄って一休みするに絶好のロケーションである。(えりも町字庶野)</p>
5	幌泉燈台記念塔		<p>1978年に廃灯となった灯台を国から譲り受け、灯台山を切り崩して造成した「えりも町灯台公園」のシンボル「幌泉燈台記念塔」として設置されました。</p> <p>令和元年12月には国指定登録有形文化財に登録されました。(えりも町字本町)</p>

様式4

主要な展望地 リスト		5	日高振興局
		6	えりも町
No.	名称	写真	説明
1	襟裳岬展望台		北海道の背骨と言われる日高山脈が標高を下げ、しだいに太平洋に沈み込んでいく、壮大な自然ドラマを実感できます。(えりも町字えりも岬)
2	百人浜の展望台		360度見渡せる展望塔に登ると、百人浜・襟裳岬、反対側には日高山脈を一望できます。昭和28年から続けられている緑化事業も確認することができます。(えりも町字庶野)